

Press Release

買い物で応援 ～みんなの力でがんを治せる病気に～ 「deleteC 2026 in 万代」2月1日よりスタート！

株式会社 万代（本社：大阪府東大阪市/代表取締役社長 阿部 秀行）は、2026 年 2 月 1 日～2 月 27 日の約 1 カ月間、スーパーマーケット万代全店（170 店舗）にて買い物でがん治療研究を応援する「deleteC」の取組みを実施します。



「deleteC」は、ふだんの暮らしの中でがん治療研究を応援できる、気軽な社会貢献活動です。

万代ではこの活動に賛同し、期間中、対象商品のお買い上げ1点につき1円をがん治療研究へ寄付いたします。毎日のお買い物シーンを通して、がんを治せる病気に近づけるきっかけをご提供することは、当社のビジョンである「日本一買い物に行きたい店舗」の実現につながる重要な取り組みの一つと考えています。

2025 年 4 月は寄附総額 2,379,156 円 / 2026 年 2 月は協賛メーカー様が 54 社→59 社に

2025 年 4 月の取り組みでは、多くのお客様からのご支援を賜り、寄付総額が 2,379,156 円となりました。今回で 2 回目となる本取り組みは、賛同いただく協賛メーカー様が前回の 54 社から 59 社へと拡大し、325 商品が対象となります。多くのメーカー様との連携により、応援の輪を一層広げていきたいと考えています。

＜報道関係者からの質問・取材のご依頼は下記へお願いいたします＞

株式会社 万代 広報 IR 室 TEL:06-6789-0511 大阪府東大阪市長堂 3 丁目 4-24 万代 RH ビル 6 階

対象商品は、Cancer の「C」がつく商品 いつものお買物ががん治療研究の応援に

対象商品の 325 品は、いずれも商品名もしくはメーカー名に Cancer（がん）の頭文字「C」が入っている商品です。

スーパーマーケットは、お客様の日常生活に最も身近な存在の一つです。だからこそ、特別な準備や意識をしなくても、気軽に社会貢献活動に参加できる場でありたいと考えています。

本取り組みのキーワードは、『1 人から 1 億円の寄付もいいけれど、1 円を 1 億人に寄付してもらえる社会をつくりたい』。スーパーマーケットという日常の買い物の場だからこそ、多くの方に無理なくソーシャルアクションを実現していただけるよう取り組んでまいります。

【概要】

企画名：「deleteC 2026 in 万代」

店舗名：万代 全店（170 店舗）

実施期間：2026 年 2 月 1 日（日）～2 月 27 日（金）

実施内容：「deleteC 2026 in 万代」を 169 店舗にて実施
対象商品 1 つにつき 1 円が寄付につながります

対象商品：59 社・325 商品

※店頭の「deleteC 寄付対象商品」の掲示をご確認ください

※商品の取り扱いは店舗によって異なります

H P : <https://www.mandai-net.co.jp>

対象商品を買って、がん治療研究を応援しよう!

対象商品**1つ購入**につき**1円**がNPO法人deleteCを通じて
がん治療研究に寄付されます。

59社 325商品対象 <対象商品の一例> ※約350品



※販売する商品とパッケージデザインが異なる場合があります。

**1人から1億円の寄付もいいけれど、
1円を1億人に寄付してもらえ**る社会をつくりたい。

【代表的な一部商品】

<日清食品>カップヌードル <ハウス食品>とんがりコーン <エスビー食品>ゴールデンカレー <サントリー>C.C. レモン <味の素>「Cook Do きょうの大皿」 <カルビー>「フルグラ®」 <森永乳業>クラフト カマンベール入り 6P
<江崎グリコ>アーモンド効果 <雪印メグミルク>すっきり Ca 鉄 <花王>アタック抗菌 EX など

【寄付について】

寄付対象商品には、59 社・325 商品が協力し、期間中は対象商品を購入すると 1 円の寄付ががん治療研究に寄付されます。期間中にあつまった想いと寄付は、deleteC の医療公募・選考会を経た医師・研究者にお届けします。

≪報道関係者からの質問・取材のご依頼は下記へお願いいたします≫

株式会社 万代 広報 IR 室 TEL:06-6789-0511 大阪府東大阪市長堂 3 丁目 4-24 万代 RH ビル 6 階

【deleteC について】

deleteC は、誰もがふだんの暮らしの中でがん治療研究を応援できる仕組みをつくり、がん治療研究への寄付と啓発につながるカジュアルソーシャルアクションを通じて、1 日でも早く「がんを治せる病気にする日」を手繰り寄せることに貢献することを目的に、2019 年に設立。2022 年には、認定 NPO 法人として、東京都に承認されました。

具体的には、プロジェクトに参加する企業・団体が自身のブランドロゴや商品、またはサービス名から Cancer の頭文字である「C」の文字を消したり、deleteC のロゴやコンセプトカラーを使うなどし、オリジナル商品・サービスを企画・提供します。購入金額の一部は deleteC を通じて、医師・研究者が推進するがん治療研究に寄付（※）としてお渡しし、市民もがん治療研究の応援に参加できる仕組みをつくっています。

団体名 : 認定特定非営利活動法人 deleteC（2022 年 9 月 22 日交付・認定番号4生都管第 703 号）

設立 : 2019 年 9 月 5 日

代表 : 代表理事 小国士朗

事業内容 : (1)ロゴ等を活用したがん啓発事業

(2)がん啓発イベント事業

(3)がん医学研究に対する寄付・助成事業

(4)がん医学研究に関する事業提供・啓発事業

(5)その他その目的を達成するために必要な事業

支援の方法 : <https://www.delete-c.com/support>

HP : <https://www.delete-c.com/>

< 万代 会社概要 >

社 名	: 株式会社 万代
代表者	: 代表取締役社長 阿部 秀行 (Hideyuki Abe)
設 立	: 1962 年 (昭和 37 年) 5 月
資本金	: 5,720 万円
正社員数	: 3,318 名 (2025 年 5 月)
本 社	: 〒577-8543 大阪府東大阪市浜川町 3-9-25 TEL : 06-6720-3305 / FAX : 06-6736-1012
店舗数	: 170 店舗 (2025 年 9 月) 大阪府 : 115 店舗 兵庫県 : 29 店舗 京都府 : 10 店舗 奈良県 : 14 店舗 和歌山県 : 1 店舗 三重県 : 1 店舗

株式会社 万代の始まりは、1949 年に創業した「万代油脂工業」です。東大阪市足代南に石鹼の製造販売業として「布施店」を構えました。次第に日用雑貨品や化粧品の小売も行うようになり、小売部門の業務発展のため、1962 年「株式会社万代百貨店」を別法人として設立。大阪府内で出店を広げ、奈良県へも拡大してきました。1989 年に「株式会社万代」に社名を変更し、兵庫、京都、三重、和歌山などへ出店を拡大し現在に至ります。

≪報道関係者からの質問・取材のご依頼は下記へお願いいたします≫

株式会社 万代 広報 IR 室 TEL:06-6789-0511 大阪府東大阪市長堂 3 丁目 4-24 万代 RH ビル 6 階